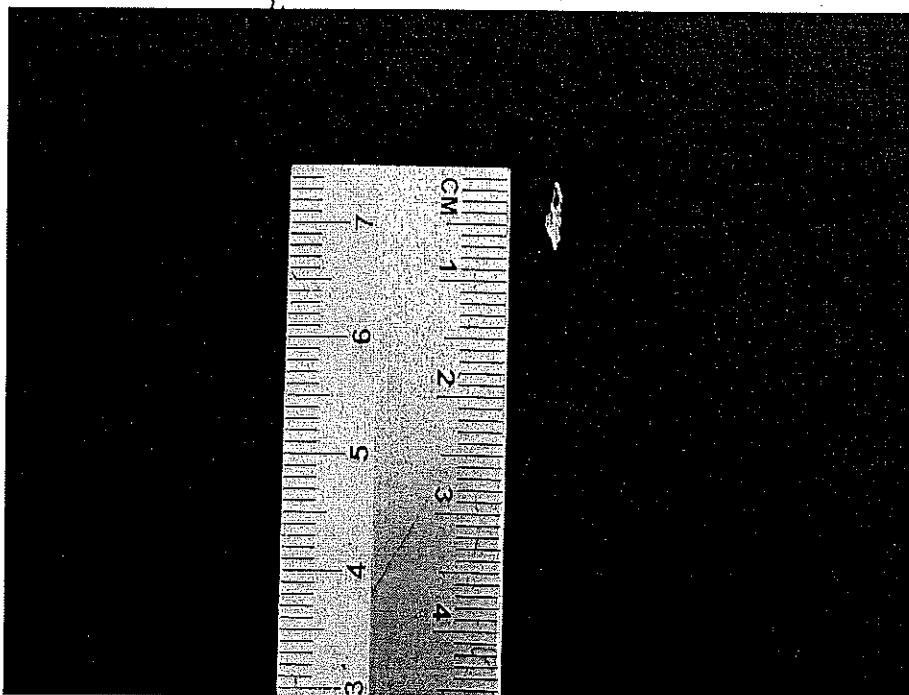


学校給食における異物混入について（経過報告）

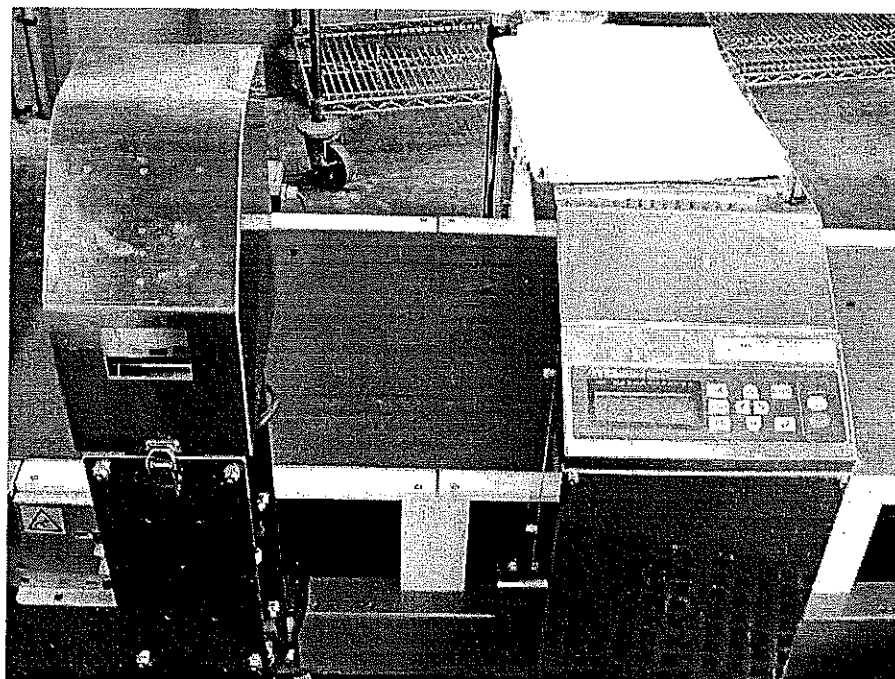
平成 31 年 4 月 17 日（水）に発生した学校給食への異物混入について、下記のとおり報告します。

- 1 発生日 平成 31 年 4 月 17 日（水） 午後 0 時 10 分頃
- 2 場 所 六合東小学校（児童数 433 人、教職員数 29 人）  
校長 伊藤 冬久
- 3 内 容 6 年 1 組教室内で給食当番の女子児童が米飯箱の蓋を開けたところ、ご飯の上に異物があることに気が付いた。児童から連絡を受けた担任は給食主任とともに、当該異物を取り除いた。なお、この異物以外には特に見つかっていない。また、喫食前であったため、健康被害の報告は無い。学校給食課で異物を確認したところ、磁石に付くことから、鉄であると判断した。  
(金属の大きさ：長さ約 7mm 幅約 1.5mm 厚さ約 0.5mm)
- 4 調査等対応 公益財団法人静岡県学校給食会、学校給食課が米飯製造事業者の査察を実施し、異物混入原因について当初は、蓋を置く金属製ラックの可能性が高いものと推測した。後日、異物（金属片）の成分調査を行ったところ、ラックの成分とは一致しないことから、事業者は別の箇所について引き続き検証している。
- 5 当面の対応 金属製ラックについては、念のため事業者においてすべて新品に交換した。金属探知は米飯箱のみ検査していたが、今後は蓋についても検査するよう、変更している。
- 6 対象校 初倉小学校、初倉南小学校、湯日小学校、六合小学校、六合東小学校、初倉中学校、六合中学校  
(南部学校給食センター管内)
- 7 当日の献立 ご飯、牛乳、笹かまぼこの天ぷら、大豆の磯煮 等

《平成 31 年 4 月 17 日 六合東小学校異物混入について》



金属片 長さ約 7 mm、幅約 1.5 mm、厚さ約 0.5 mm



金属探知機